

まちの話 だい



6月6日 | ゆめ・みらいパーク開園

伊太に田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場「島田ゆめ・みらいパーク」がオープンしました。

内覧会には、広場内の芝生植え付けに協力してくれた子どもたちを招待。大井川や茶園、SLなど、島田市の地域資源をイメージした県内最大規模の大型複合遊具で、元気いっぱい楽しんでいました。約2.7haの敷地には、3つのゾーンを整備。多目的トイレやエアコンを備えた授乳室も設置しています。

6月19日 | Zoomで赤ちゃん講座

市の子育てコンシェルジュと支援センターが連携し、オンライン会議システム「Zoom」を活用した赤ちゃん講座を開催しました。

これは、子育て中の母親を支援する、県内初の取り組み。各支援センターで行う講座は、3月から中止しており、母親の孤立化を防ぐためにオンライン化を決めました。この日は、6人の親子が参加し、画面越しに交流を深めました。



7月2日 | 花火の遊び方を学ぶ

こぼと保育園で花火教室が行われ、園児約25人が島田消防署員から火の扱い方を学びました。

署員の指導のもと、園児一人一人が手持ち花火に火をつけ、正しい楽しみ方を体験。火遊びの危険性に関する署員の話も、真剣に聞いていました。教室の後には、みんなで消防車を見学。子どもたちは助手席に乗り込み、目線の高さや見慣れない機材などに驚いていました。